

### Ⅲ. 事務局報告

## 出 前 講 座

出前講座は、平成 26 年度より地域貢献活動の一環として始めた事業である。

### I 目的

- ・ 本学教員が地域に出向くことで大学を身近に感じてもらう
- ・ 本学教員の研究成果等を地域へ還元する
- ・ 地域住民への生涯学習の機会を提供する

### II 平成 28 年度 出前講座テーマ一覧

No	テーマ	分野/ 職名/講師名
1	災害時にいのちと健康を守るために知っておきたいこと [概要] それぞれの健康状態に合わせた平時からの備え、いざという時の自助・共助、避難先で健康を守るための注意点など、看護職からのアドバイスです。	成人看護学 准教授 山田正実
2	いざというときに役立つ“子どものホームケア” [概要] 乳幼児に起こりやすい発熱、けいれん、嘔吐、下痢、咳などの家庭での対処方法や病院への上手なかかり方についてお話しします。	小児看護学 准教授 大久保明子
3	自分のからだ・健康・いのちについて考えてみよう！ [概要] 聴診器を使った看護体験、乳児人形を使ったおむつ交換、喫煙や飲酒の害について、小児がんの子どもの体験紹介などから、いのちについて考える授業です。	小児看護学 准教授 大久保明子
4	大切な人を亡くした悲しみとケア [概要] 大切な人を亡くして悲しみの中にある方や大切な人を亡くして悲しんでいる人の力になりたいと思っている方へ、悲しみの癒し方についてお話しします。	小児看護学 准教授 大久保明子
5	しあわせって、どこにあるの？ [概要] 子どもたちのそれぞれがもつ個性や特徴は、両親から受け継いだ大切なものです。みんなちがってみんないいという視点から、健康であっても病気であっても、かわらないものがあることを、「本当のしあわせ」について、一緒に考えたいと思います。	小児看護学 講師 北村千章
6	あなたの性(いのち)、大切にしてほしい理由 [概要] 性教育はいのち教育です。幼少期から自分自身の性(いのち)について触れ、自分を大切にできる人になるための性(いのち)について考え学びましょう。子どもたちだけではなく、お父さんとお母さんも一緒に学びませんか。	小児看護学 講師 北村千章
7	長寿のための食卓 [概要] 「医食同源」という言葉があるように、毎日の食生活が、健康長寿に大いに関係することがわかっています。日本人の食生活の変遷を辿るとともに、世界一の長寿国となった現代日本人に必要な食生活を考えます。毎日の食卓を少し見直すことで、長寿社会を楽しく生きるコツを獲得しましょう。	社会科学 准教授 藤田尚

No	テーマ	分野/ 職名/講師名
8	禁煙したい人と禁煙を応援したい人に役立つ情報と知恵 [概要] たばこの正体を知って、禁煙の難しさや禁煙のメリットを改めて確認し合います。参加のみなさんの体験も交えながらいっしょに禁煙と禁煙支援の方法を検討しましょう。	成人看護学 准教授 山田正実
9	働き盛りの方々へ 少し生活を見直してみませんか？（食事編） [概要] 働き盛りの世代(30～50 代くらい)からの食生活の積み重ねが、脳血管疾患や糖尿病を引き起こします。減塩、適正カロリーに控える工夫など、実践可能な方法についてお伝えします。	成人看護学 講師 小林綾子
10	健康長寿は高血圧予防から—今こそ見直そう！生活習慣— [概要] 高血圧予防のための生活習慣についての講義です。	地域看護学 准教授 高林知佳子
11	スローエイジングな生き方—健やかな人生を送るための大切習慣— [概要] スローエイジングの意味とスローエイジングのための生活習慣についての講義です。	地域看護学 准教授 高林知佳子
12	認知症の人と家族を地域で支える [概要] 公益社団法人認知症の人と家族の会の活動から、本人、家族の思い、地域支援の方向性に対する要望、専門職として活動を支援すること、などについて議論します。	老年看護学 准教授 原等子
13	介護は突然やってくる—仕事と介護を両立していくために— [概要] 突然やってくる介護に備え、仕事と介護を両立していくために事前を知っておきたいポイントについての講義です。	地域看護学 准教授 高林知佳子
14	助産師が伝えるお産の知識—緊急時、いざという時のために— [概要] お産のしくみや経過についての基礎知識と、助産師の視点からの対処方法についてお伝えします。万が一、医療機関で分娩できない緊急事態に備えるための講義です。	母性看護学 助教 天谷まり子
15	助産師が伝える妊娠糖尿病の知識—みんなで問題に取り組むために— [概要] 近年、増加している妊娠糖尿病についての看護学の視点からの基礎知識をお伝えします。少しでも多くの方がこの問題に目を向け、身近なところから取り組んでいくための講義です。	母性看護学 助教 天谷まり子
16	看護研究のための統計解析 [概要] これから統計学を利用して看護研究を行いたい看護師のために基礎統計学を解説します。	情報科学 教授 橋本明浩
17	古代エジプト人の健康度を探る [概要] 巨大なピラミッドを作った古代エジプト人たち。彼らの健康状態が私の調査によって明らかにされつつあります。古代エジプト人が何を食べていたのか。そしてどんな病気に罹り命を落としていたのか。最新の人類学、考古学の成果から解説します。	社会科学 准教授 藤田尚
18	日本人の形成に関与した古代の結核 [概要] 結核は戦前の日本人の死亡原因の第1位でした。しかし、そもそも結核はいつから日本に存在したのでしょうか。免疫のない処女地における新興感染症は、時として社会や国家の命運を左右します。結核の日本への移入が、現代日本人形成に深くかかわったであろうことを解説します。	社会科学 准教授 藤田尚

## Ⅲ 平成 28 年度 出前講座実績 (開催順)

	開催日	テーマ	講師名	依頼主	参加人数
1	4/16 (土)	しあわせって、どこにあるの?	北村千章	上越市教育委員会名立区分室名立地区公民館	24名
2	5/24 (火)	いざというときに役立つ “子どものホームケア”	大久保明子	真行寺幼稚園	30名
3	5/25 (水)	長寿のための食卓	藤田尚	上越市教育委員会社会教育課清里地区公民館	41名
4	5/26 (木)	長寿のための食卓	藤田尚	妙高市教育委員会生涯学習課	6名
5	6/30 (木)	いざというときに役立つ “子どものホームケア”	大久保明子	上越カトリック天使幼稚園	17名
6	6/30 (木)	働き盛りの方々へ 少し生活を見直してみませんか?(食事編)	小林綾子	(株)アルゴス	55名
7	7/4 (月)	長寿のための食卓	藤田尚	上越市立公民館春日地区公民館(春日謙信交流館)	33名
8	7/12 (火)	災害時にいのちと健康を守るために知っておきたいこと	山田正実	糸魚川市ボランティア連絡協議会	63名
9	7/20 (水)	健康長寿は高血圧予防から -今こそ見直そう!生活習慣-	高林知佳子	西ヶ窪浜喜楽会(老人会)	33名
10	7/22 (金)	長寿のための食卓	藤田尚	上越市議会	28名
11	7/27 (水)	健康長寿は高血圧予防から -今こそ見直そう!生活習慣-	高林知佳子	ふきのとう	14名
12	8/4 (木)	スローエイジングな生き方 -健やかな人生を送るための大切習慣-	高林知佳子	上越市高土地区公民館	30名
13	8/4 (木)	長寿のための食卓	藤田尚	上越市教育委員会社会教育課	12名
14	8/19 (金)	禁煙したい人と禁煙を応援したい人に役立つ情報と智慧	山田正実	医療法人麓会	25名
15	8/23 (火)	介護は突然やってくる -仕事と介護を両立していくために-	高林知佳子	上越市社会福祉協議会居宅介護支援事業所	46名
16	9/4 (日)	災害時にいのちと健康を守るために知っておきたいこと	山田正実	上越市石橋町内会	60名
17	9/8 (木)	認知症の人と家族を地域で支える	原等子	新潟県立妙高病院	39名
18	9/11 (日)	認知症の人と家族を地域で支える	原等子	妙高市朝日町昭和会	30名
19	9/12 (月)	しあわせって、どこにあるの?	北村千章	真行寺幼稚園	25名

	開催日	テーマ	講師名	依頼主	参加人数
20	9/15 (木)	長寿のための食卓	藤田尚	第四地区民生委員・児童 委員協議会	40名
21	9/16 (金)	認知症の人と家族を地域で支える	原等子	北本町1丁目ときわ会	18名
22	9/29 (木)	長寿のための食卓	藤田尚	田沢地区公民館	29名
23	9/30 (金)	健康長寿は高血圧予防から -今こそ見直そう！生活習慣-	高林知佳子	新潟県砂利碎石協会上越 支部	21名
24	10/12 (水)	働き盛りの方々へ 少し生活を見直し てみませんか？(食事編)	小林綾子	上越市社会福祉協議会 三和支所	26名
25	10/14 (金)	長寿のための食卓	藤田尚	鴨島3丁目町内会	40名
26	10/22 (土)	認知症の人と家族を地域で支える	原等子	社会福祉法人きよさと福 祉会特別養護老人ホーム みねの園	20名
27	10/25 (火)	災害時にいのちと健康を守るために知 っておきたいこと	山田正実	妙高市教育委員会生涯学 習課	5名
28	10/27 (木)	被災直後～1 ヶ月程度の間起こりや すい健康障害の予防～	山田正実	日本曹達株式会社二本木 工場	80名
29	10/27 (木)	スローエイジングな生き方 -健やかな人生を送るための大切習慣-	高林知佳子	三和区老人クラブ連合会	24名
30	10/28 (金)	いざというときに役立つ “子どものホームケア”	大久保明子	春日地区公民館	15名
31	10/29 (土)	認知症の人と家族を地域で支える	原等子	新井信用金庫	115名
32	11/9 (水)	すっきり眠るすっきり起きることの習 慣術	北村千章	上越市立安塚小学校	67名
33	11/10 (木)	しあわせって、どこにあるの？	北村千章	上越カトリック天使幼稚 園	9名
34	11/14 (月)	あなたの性(いのち)、大切にしてほしい 理由	北村千章	妙高市立にしき特別支援 学校	23名
35	11/23 (水)	いざというときに役立つ “子どものホームケア”	大久保明子	三和区総合事務所三和地 区公民館	7名
36	11/23 (水)	認知症の人と家族を地域で支える	原等子	板倉区カラオケ達者会	8名
37	11/26 (土)	しあわせって、どこにあるの？	北村千章	柿崎地区公民館	10名
38	11/29 (火)	呼吸のフィジカルアセスメント	飯田智恵	糸魚川総合病院	20名

	開催日	テーマ	講師名	依頼主	参加人数
39	12/3 (土)	健康長寿は高血圧予防から -今こそ見直そう！生活習慣-	高林知佳子	柿崎区運動普及推進委員会 柿崎会	32名
40	12/5 (月)	あなたの性(いのち)、大切にしてほしい 理由	北村千章	上越市立戸野目小学校	35名
41	12/6 (火)	スローエイジングな生き方 -健やかな人生を送るための大切習慣-	高林知佳子	妙高市教育委員会生涯学 習課	5名
42	12/12 (月)	しあわせって、どこにあるの？	北村千章	コープにいがた上越エリ ア協議会	21名
43	12/14 (水)	働き盛りの方々へ 少し生活を見直し てみませんか？(食事編)	小林綾子	上越地域振興局農林振興 部上越東農林事務所	25名
44	1/20 (金)	スローエイジングな生き方 -健やかな人生を送るための大切習慣-	高林知佳子	コープにいがた上越エリ ア協議会	25名
45	1/20 (金)	あなたの性(いのち)、大切にしてほしい 理由	北村千章	上越市立上杉小学校	50名
46	2/21 (火)	メディア依存について知ろう -よりよい生活のために-	後田穰	上越市立名立中学校	83名
47	2/24 (金)	しあわせって、どこにあるの？	北村千章	上越市教育委員会名立区 分室名立地区公民館	16名
48	3/14 (火)	認知症の人と家族を地域で支える	原等子	NTT 退職者の会上越地 区協	57名
49	3/17 (金)	スローエイジングな生き方 -健やかな人生を送るための大切習慣-	高林知佳子	JA えちご上越助け合い 組織「きずな」	29名
50	3/23 (木)	働き盛りの方々へ 少し生活を見直し てみませんか？(食事編)	小林綾子	関東信越税理士会高田支 部	41名

参加者合計 1,607名

資料\_1 平成 28 年度 出前講座アンケート結果 (依頼主回答より要約)

実施件数：50 件(依頼件数：50 件) 参加者数：1,607 人

テーマ/講師名	1.講座の内容について
災害時にいのちと健康を守るために知っておきたいこと 成人看護学 准教授 山田正実	<ul style="list-style-type: none"> <li>避難生活は、ニュース等で多少は知っているような気になっているが、実際は何も理解していない。今回の講義では、実際に起こっている疾患や問題点、対策、予防策等、具体的に話をさせていただき、普段考えてもいないようなところにも気付かせていただいた。</li> </ul>
いざというときに役立つ “子どものホームケア” 小児看護学 准教授 大久保明子	<ul style="list-style-type: none"> <li>お家の方の困っていること、不安なこと、分からないことを全部お聞かせいただき、ありがとうございました。資料もとてもよかったです。</li> <li>医療機関受診の判断基準やかかり方など、具体的で分かり易かった。アレルギーに関する最新情報を教えていただき参考になった。</li> <li>忘れていたことも思い出せし、感染症予防なども聞けて良かったです。</li> </ul>
しあわせって、どこにあるの? 小児看護学 講師 北村千章	<ul style="list-style-type: none"> <li>障害のある・なしに関わらず、その子の個性が活かされ、輝けるしあわせが必ずあると気付かされました。また、親以外の第三者に生活を支援してもらうことも「自立」の一つの形というお話に少し肩が軽くなりました。</li> <li>子どもの育ちに私たち親や保育者は、環境の一部でありその環境が成長に大きく影響するというお言葉に保育者としての責任の重さを実感しました。</li> </ul>
あなたの性(いのち)、大切にしてほしい理由 小児看護学 講師 北村千章	<ul style="list-style-type: none"> <li>特別支援学校の児童生徒の保護者や施設職員、学校職員という講座の対象に合わせていただき、大変実践的で分かりやすくよかったです。保護者から「根気強く時間をかけて教えていきたい」と感想をいただきました。</li> <li>自分の感情をコントロールすることの大切さを、新たな視点から学ぶよい機会となりました。</li> </ul>
長寿のための食卓 社会科学 准教授 藤田尚	<ul style="list-style-type: none"> <li>メモをとる姿が多く、対象者(参加者)のニーズに合っていると思いました。</li> <li>長生きするための秘訣について、根拠を伴った情報が得られた。参加者の質問や意見に対し、最後まで親身になって対応いただいた。参加者とのコミュニケーションをとりながらお話いただいたので、満足度の高いものとなった。</li> </ul>
禁煙したい人と禁煙を応援したい人に役立つ情報と知恵 成人看護学 准教授 山田正実	<ul style="list-style-type: none"> <li>女性の多い職場なので、「応援したい人」という点が良かったようだ。知識だけではなく先生の思いが伝わり、配偶者の喫煙に対して諦めていたが、本人や子供のために働きかけようと思った者が多数いた。受動喫煙についての情報に衝撃を受け、今回の禁煙方法を参考に禁煙をするつもりになった者がいた。</li> </ul>
働き盛りの方々へ 少し生活を見直してみませんか?(食事編) 成人看護学 講師 小林綾子	<ul style="list-style-type: none"> <li>“脂質異常症”に重点をおいた内容でしたので、実際に各自が計算したり、具体的なカロリーを目で確認できたりと、自分の食生活を見直すきっかけになったと思います。</li> <li>上越地区や新潟県の塩分摂取状況を例にあげてもらい、分かりやすかったです。味噌汁の味くらべや、塩分濃度測定を実際に体験できて良かったです。</li> </ul>
健康長寿は高血圧予防から -今こそ見直そう!生活習慣- 地域看護学 准教授 高林知佳子	<ul style="list-style-type: none"> <li>塩分の取り過ぎが高血圧につながることを具体的に話していただき、因果関係がよく理解できた。味の濃い食べ物を好きな場合、「食べるな」ではなく、「少し食べ、残すことを考えては」という方法を聞き、ストレスを溜めずに実行できる方法の一つだと思った。</li> <li>わかりやすくユーモアも交え、パワフルにお話しいただき、血圧により関心を持って日常を送る事が大切であることを再認識する事ができました。</li> </ul>
スローエイジングな生き方-健やかな人生を送るための大切習慣- 地域看護学 准教授 高林知佳子	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本全国の統計と新潟県の統計が比較され、分かりやすかった。「毎日の生活を送るために大切な講座だった」「食事・運動・精神面の3つがスローエイジングの生き方の大事な柱であることがよくわかった」など、好印象でした。</li> <li>聞きなれない言葉「スローエイジング」であったが、一生の生活習慣が盛り込まれている内容であった。</li> </ul>
認知症の人と家族を地域で支える 老年看護学 准教授 原等子	<ul style="list-style-type: none"> <li>職員の中に、身近に認知症に接している人、接していた人が半数近くいたので、認知症について理解が深まったという感想が多かったです。</li> <li>具体的な事実に即した事例を取り上げてのお話で、大変参考になりました。一人でも多くの方が認知症について正しい知識を持つことの大切さを痛感させられました。</li> <li>日常の業務の中で、今回お聴きしたことを活かしていきたいと思います。</li> </ul>
介護は突然やってくる -仕事と介護を両立していくために- 地域看護学 准教授 高林知佳子	<ul style="list-style-type: none"> <li>介護保険の関連制度以外にも、介護者を支援する観点から労基法等の制度の知識の必要性を強く感じる事が出来ました。利用者支援だけでなく介護者支援の視点、ポイントについて学ぶことができ、大変有意義な時間となりました。</li> </ul>

テーマ／講師名	1. 講座の内容について
被災直後～1 ヶ月程度の間に起こりやすい健康障害の予防～ 成人看護学 准教授 山田正実	・災害というだれもが起こりうるかもしれない事なので、関心が高い。内容も分かりやすかった。
ぐっすり眠るすっきり起きるものの習慣術 小児看護学 講師 北村千章	・睡眠の大切さや健康に及ぼす影響、質のよい睡眠をとるための方法などを教えていただき、児童も保護者も自分の生活に活かしていこうという意欲の高まりがみられた。
呼吸のフィジカルアセスメント 成人看護学 講師 飯田智恵	・(研修後アンケートより)①役立つ内容で理解が深まった。ほぼ全員答えている。②フィジカルイグザミネーションの知識や方法の理解が深まったと、ほぼ全員答えている。③聴診モデルの利用で、具体的であった。
メディア依存について知ろう -よりよい生活のために- 精神看護学 講師 後田穰	・依存症について知ることができ、よい機会となりました。また、メディアについては、家庭、家族の関わり方や、生徒の生活習慣の見直し、メディアとの関わり方を考える場となりました。

## 2. 出前講座についてのご意見・ご感想など、お気づきの点をご自由にお書きください。

- ・地域外に出向かないと、このように専門の方からお話を聞く機会がないため、大変ありがたいです。今後もお願いしたいと思っております。
- ・園に出向いてくださり本当にありがたいです。秋の講座もよろしくお願いします。
- ・今回初めてお願いしましたが良かったです。身近なことを取り上げた講座があり、とても活用しやすいと思います。
- ・日常的に保護者と接し、子育て相談に応じている。幼稚園職員に向けた出前講座の実施をお願いしたい。
- ・今回初めて活用させていただきましたが、専門家である先生からお話を伺う機会を無料で提供して頂けることが大変ありがたいと思いました。
- ・地域の人たちに気軽に学んでいただく場となり、大変ありがたいです。今後も機会をとらえて、活用させて頂きたいと考えております。
- ・講師の交通費だけの負担でお話が聞けること、また少人数でも対応いただけることはよい。
- ・年度の初めにプログラム(パンフレット)をいただけるので、とても参考になりました。
- ・幅広いテーマが用意されており、また違う講座で活用させていただきたいです。
- ・年間計画を立てる4月にはテーマを選ぶ事ができ、費用もかからず、大変利用しやすくありがたい。
- ・昨年度に続き、二度目の出前講座の利用となりました。介護支援専門員としていろんな知識の引き出しが必要と考えており、今後も出前講座を利用させていただければ幸いです。
- ・小規模病院で、研修へ行くには人数の制限や時間がかかるため、今回のように来ていただけていることは大変ありがたいです。施設職員やケアマネージャーも参加できて、地域のレベルアップに貢献できたように思います。
- ・子育て中のお母さん方に添ったお話をしてくださり、本当にありがたく思います。
- ・今回で2回目になりますが、度を重ねるごとに充実感が増してきました。今後もぜひ続けたいと思います。
- ・出前講座は初めてでしたが、多方面でご活躍されている方に幅広い知識をご教授いただける機会は、大変貴重なことだと感じました。参加者も大変喜んでおられ、質疑応答もあり、充実した時間でした。
- ・医療に携わっておられる方と身近に会って話が聞ける機会は、素晴らしいと思います。また、質問が数件ありその件に関しても、すぐ調べ連絡いただきました。早い対応で恐縮しております。
- ・今後の活用として、毎年利用したいです。老人向けの健康に対する日常生活等を希望します。
- ・経験、キャリアをつまめた先生方から、詳しい専門的な話をして頂けるので、非常に助かっています。これからも継続して頂きたいです。
- ・テーマについて、高齢者向けのものを増やしていただくと嬉しいです。
- ・専門の先生によるわかりやすい内容、学校の課題に添った内容であり、今後もぜひ実施していただきたいです。
- ・今年度の2回の講座は、現場経験(事実)をふまえた分かりやすい内容で、参加者に有益だった。
- ・出前講座のテーマ一覧から、テーマと講師を希望することができ、県立看護大学の教員の方から専門的な講座を会場に出向いてしていただいだけ、大変ありがたいです。毎年テーマが異なり豊富であるというのも、タイムリーでうれしいです。
- ・普段見ることのできない資料や、専門職の方のお話は、児童にとって貴重な体験となります。今後また機会があれば、お願いしたいと思っております。
- ・短時間ではありましたが、講義内容が充実していました。受講生の目的が満たされたと思います。
- ・質問にも丁寧にお答えいただき、とてもためになりました。
- ・HPの出前講座一覧の概要だけでは、講座内容が分かりづらいのもう少し詳しく分かるとういかと思いました。講座は参加者から大変好評でした。
- ・職員研修を担当する者として、いろんな分野の方からお話をお聞きして知識や視野を広げているところです。特に健康管理は大切ですので、貴講座は大変有意義であり、今後も活用させていただきたいと思っています。
- ・学校としては予算の少ない中、出前講座をしていただき、とても助かりました。また、講座も当校に合わせて頂き、出席者にも好評でした。

## 第 2 回 茶 話 会

卒業生への支援活動として、昨年度に引き続き、平成 28 年度に第 2 回茶話会を開催した。この会は、卒業生同士の近況報告や各職場の情報交換、本学教員と自由に語り合う場とし、体験を共有することで、モチベーションを高め今後の看護活動に生かすことを目指し企画した。桜蓮祭と同日の 11 月 5 日(土) 11 時から 1 時間程度で行い、卒後 1・2 年目の卒業生を中心に 13 名の方が集まった。県内に勤務の卒業生だけでなく、県外からの参加もあった。テーブルを囲み、お茶を飲みながら、就職して大変だったこと、学生時代にもっと学んでおいたら良かったと思うこと、卒業後大学に期待していることやしてほしいことなどについて、自由に語り合った。参加者から、病棟勤務のほかに、手術室等での仕事、市における健康管理、分娩にかかわる仕事など、専門的な立場で実践する困難さや抱負が語られた。「情報交換して皆が頑張っていることを知ったことで、仕事に対する意欲がよりいっそうもてた」などの感想があった。また、卒業生から在學生へ、「在学中の学習は大変だが、必ず役に立つので頑張ってください」「笑顔を大切に」などのメッセージを書いてもらい、在學生が閲覧できる場所に掲示した。



第2回 茶話会アンケート

H28.11.5(土)

参加者 卒業生 13名 (卒後1年8名、卒後2年3名、卒後3年1名、同窓会長)  
(事前申し込み11名、当日欠席3名、当日参加5名)

教員 7名

回収数 12枚

◇ 参加して良かった…**12名**

- ・ 職場の苦悩やどのように学校を向上させたいかを共有できた。リフレッシュになった。年数回してほしい。
- ・ 卒業ぶりに会えた同級生もいて、近況を聞けて嬉しかった。
- ・ 参加者それぞれの現状を聞けて、みんな頑張っているんだなと思いました。
- ・ 1年ぶりに友人に会える機会となったので良かった。先輩 Nurse の話も参考になった。
- ・ 久しぶりに友人や先生に会えた。

つまらなかった…**0名**

◇ 開催時期

- ・ 桜蓮祭と同日が良い…**12名**      ○月頃が良い…**0名**

◇ 茶話会の方法

- ・ 自由な席で良かった…**12名**      席は決められていた方が良かった…**0名**
- ・ テーマがあり話しやすかった…**10名**      テーマはなくても良い…**1名**
- ・ その他…**1名**→どちらでも良い

◇ 茶話会の継続 (後輩のため) について

- ・ 是非継続してほしい…**10名**      できれば継続してほしい…**2名**      どちらでも良い…**0名**

◇ 卒業後、大学に期待することがありましたらご記入ください。

- ・ 講義のみだと聞き流す人も多いと思うので、グループワークをもっと増やし、考えを共有していくことが色々な視点で見えてくると思うので行ってほしい。あと、色々な分野に興味を持てるような講義を行ってほしい。
- ・ 実習の充実。待遇。
- ・ 転職、再就職情報。
- ・ 企画して頂き、ありがとうございました。
- ・ こうしてまた集まる機会を作ってくださいると嬉しいです。